

お知らせ

1 若林先生の公開講座

「アフガニスタン政権崩壊 イスラーム急進主義の再来？ オンライン講座」

<https://www.asahiculture.jp/course/shinjuku/ef5468a9-dc5e-ef8c-12c3-6125f40d514d>

講師：若林啓史

朝日カルチャーセンター新宿教室・朝カルオンライン

9月29日（水曜）13時～14時半

（日程的に間に合いませんが、オンラインで聞けるかもしれません。朝日カルチャーセンターに問い合わせてみてください。）

【概要】

アフガニスタンでは、今年8月にターリバーン勢力が首都を制圧し、米軍に支援された政権は崩壊しました。アフガニスタンが、再びイスラーム急進主義の拠点として、国際テロの温床となるのか、注目されています。本講座では、①イスラーム急進思想の沿革と、②アメリカとの関係を軸としたアフガニスタンの歴史を概説し、③国内融和を掲げる新たなターリバーン政権の行方を推測します。また、④日本で拡散している「イスラーム悪玉論」の評価にも触れます。講師の新刊『中東近現代史』（知泉書館）を参考文献にします。

2 若林先生の通期講座

「1年でじっくり学ぶ中東近現代史」

<https://www.asahiculture.jp/course/shinjuku/4b873d57-e727-6114-7df9-60f5648dd836>

講師：若林啓史

朝日カルチャーセンター新宿教室・朝カルオンライン

10月28日開講（毎月一回、全15回完結）

以下、11月25日、12月23日を予定。

それぞれ13時～14時半

【概要】

中東問題は、理解が難しいと言われます。それは、現地の事件に、民族・宗教・政治思想など、歴史的に積み上がった複雑な背景があることが原因です。従って、現代の中東を理解するには、少なくとも19世紀以降の、アラブ諸国、イラン、トルコ、イスラエルを包摂する地域について、歴史を知る必要があります。本講座では概説書『中東近現代史』（知泉書館・2021年）を参考にしながら、順序よく中東に関する知見を深めます。



3. 「詩 追憶のカイロ」

とよださなえさんの詩「追憶のカイロ」は、今月は休みます。少し寂しいですが、来月までお待ちください。